

近畿地方整備局

資料配布

発表日時

平成19年11月9日

14:00

件名

**物流機能の強化(物流の効率化を促進するための
深夜割引の拡大)に向けた社会実験の効果について
【中間取りまとめ】**

概要

(実験の目的及び概要)

■深夜割引等の導入後も、現道に一旦降りる車両や時間待ち車両が存在し、沿道環境や安全性の面で課題が発生しています。

・国内長距離輸送の約5割が、高速道路を22時～4時に利用していることから、物流の効率化を図るため、上記時間帯の一部で深夜割引(0～4時)を導入しました。

・しかしながら、割引適用を受けるため、現道に一旦降りる車両や深夜の料金所付近では待ち車両が大量に存在し、現道の沿道環境や料金所周辺の安全面で課題が発生するおそれがあります。

■このため、物流の効率化を推進するための料金割引の導入に向けた社会実験を実施しました。

【実験概要】

●対象区間：名神高速道路(栗東IC～西宮IC等)

●実施時期：

①平成19年6月24日(日)より、23時～24時(3割引)を拡大

②平成19年8月1日(水)より、22時～23時(2割引)を追加拡大

(中間取りまとめの概要)

①割引時間帯の拡大により、一般道の交通量^{*}は約6%減少し、一般道の交通量削減に寄与

八日市IC～竜王IC間の20～23時の一般道下り交通量^{*}は、実験前と比較して、約6%減少し、一般道の交通量削減に寄与。

②割引時間帯の拡大により、高速道路の料金割引開始時間(0時頃)に集中していた大型車交通量が減少し、平準化

・夜間ピーク時間帯(0:00～0:15)の大型車交通量が約2割減少

・拡大した割引時間帯(23:00～0:00)の大型車交通量が約2割増加

③アンケート結果では、約6割が社会実験に満足

割引利用者へアンケートしたところ、約6割が社会実験に満足、約65%が今後の割引継続を支持。

取り扱い

テレビ・ラジオ：_____

新聞：_____

配布場所

近畿建設記者クラブ
大手前記者クラブ

問い合わせ先

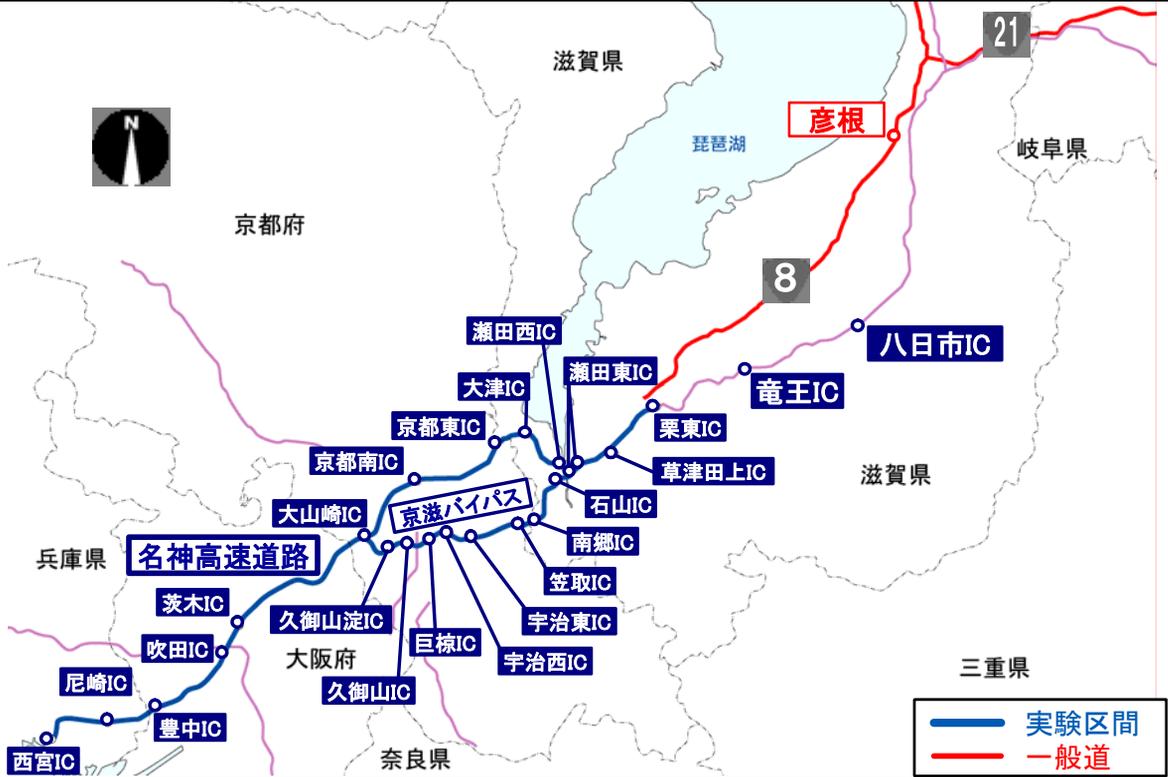
道路部 道路計画第二課 課長補佐 迫 俊郎(内線 4252)

TEL 06-6942-1141(代表)

物流の効率化 深夜割引の拡大(名神高速道路:栗東IC～西宮IC等)

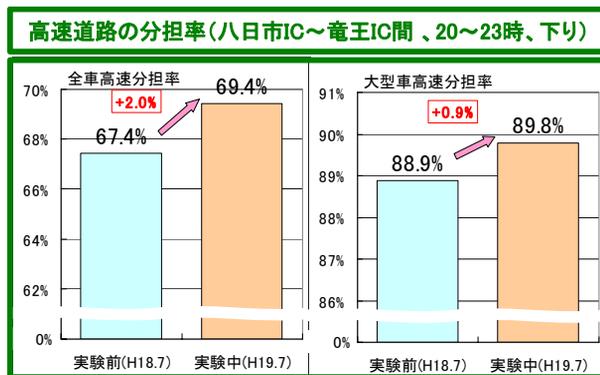
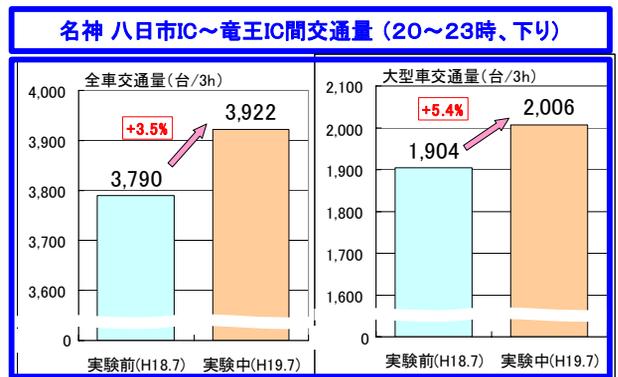
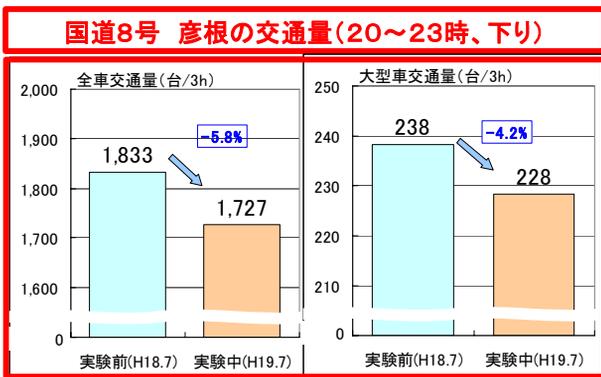
<実験概要> H19.6.24～

- ・名神高速道路 栗東IC～西宮IC間を22～24時に到着する交通に対して、23～24時を3割引、22～23時を2割引



●断面交通量

- ・深夜割引時間帯の拡大(23時～24時)により、八日市IC～竜王IC間の20時～23時の西宮方向の交通量は、実験前と比較して、**国道8号で約6%(106台/3h)減少し**、一般道の交通量削減に寄与。
- ・また**名神高速道路で約4%(132台/3h)増加し**、その結果、**高速道路の分担率が約2%増加**



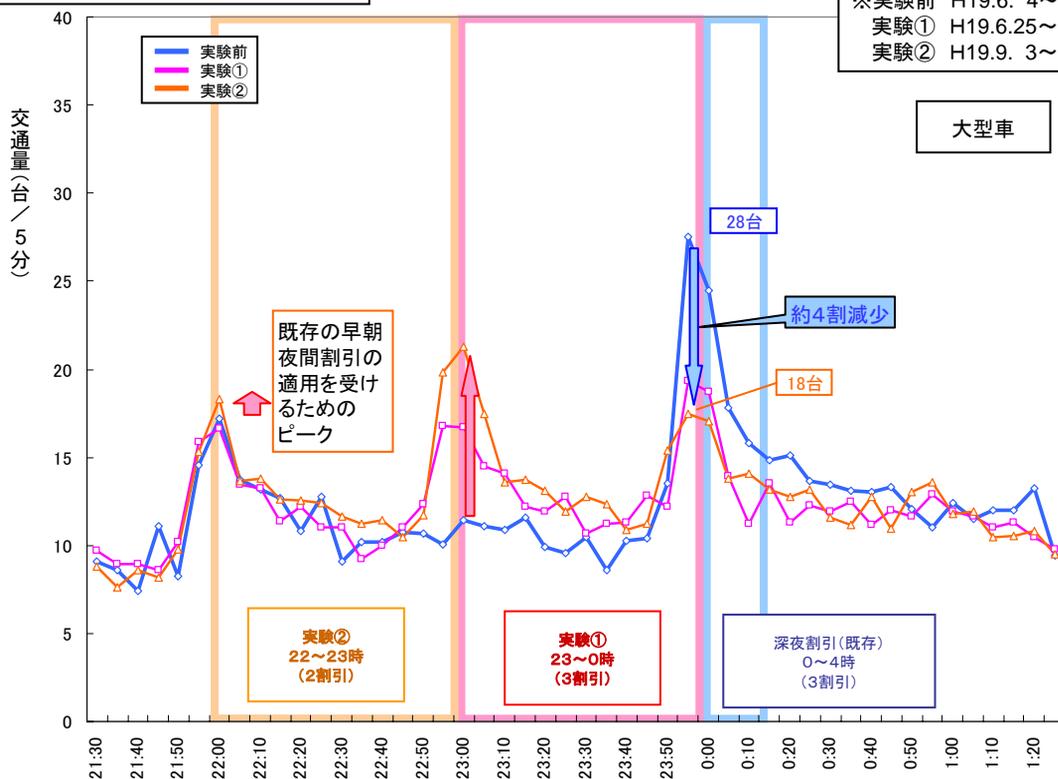
※実験前; H18.7.25～7.27
 実験中; H19.7.24～7.26

※下り: 西宮方向

● 終点料金所の交通量の変動

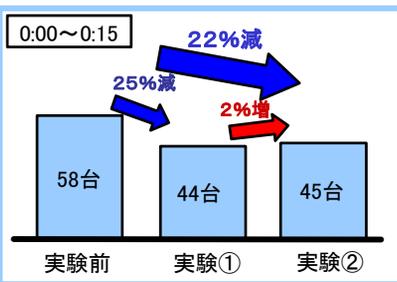
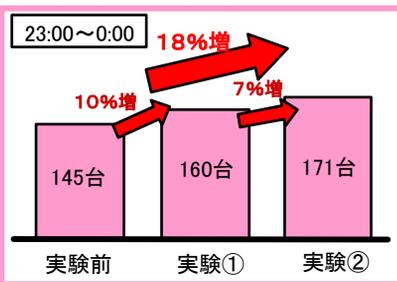
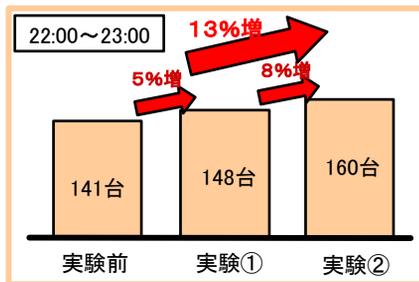
- ・割引時間帯の拡大により、ドライバーにとってより高速道路の利用が便利になり、時間によってバラツキがあった交通量が平準化。**ピーク時間帯(0:00~0:15)の大型車交通量が約2割減少**
- ・**拡充した割引時間帯(23:00~0:00)の大型車交通量が約2割増加**

■ 名神 西宮料金所下り線: 大型車交通量



※実験前 H19.6. 4~6.21 月~木
 実験① H19.6.25~7.31 月~木
 実験② H19.9. 3~10.17 月~水

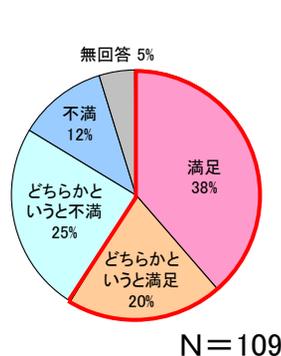
大型車



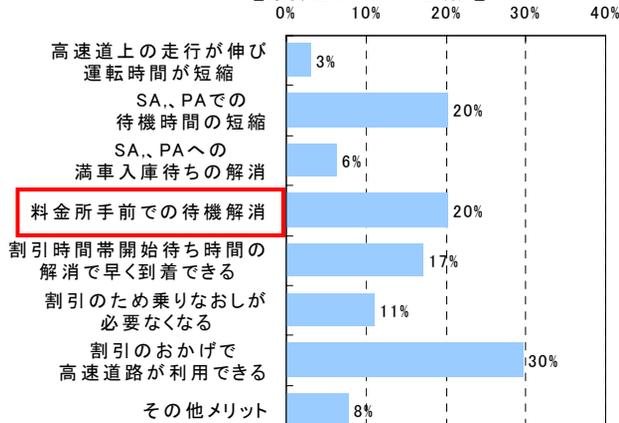
● アンケート

- ・料金割引の社会実験は、**約6割が満足**し、その中の**約2割が「料金所手前での待機解消」**としている。また、**約65%が今後の割引継続を支持**している。

【社会実験の満足度】



【満足している点】



【今後の割引継続】

